

6号様式

排出量削減報告書

		☒ 新規 ☐ 変更								
(宛先) 京都府知事		令和8年7月31日								
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市右京区太秦野元町1 2 - 5		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 大槻工業 株式会社 代表取締役 大槻 亨 電話 075-871 -7777								
主たる業種	プラスチックフィルムコーティング加工業					細分類番号	1	8	2	5
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門									
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月									
基本方針	プラスチックフィルム加工事業を通して、社会に有益な素材を提供するとともに、製造工程での影響影響を低減するために環境マネジメント活動を推進し、地球環境との調和を目指します。									
計画を推進するための体制	代表取締役を中心としたチームにより、当該計画の進捗管理を徹底する。									
削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (令和3~5) 年度	第1年度 (令和6) 年度	第2年度 (令和7) 年度	第3年度 (令和8) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)				
	事業活動に伴う排出の量	200.7		207.9		207.2			トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量								トン	
	評価の対象となる排出の量	215.7	トン	207.9	トン	207.2	トン	0.0	トン	-35.9 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)			-3.6	%	-3.9	%	-100.0	%	
	目標の根拠	令和3年~令和5年を基準とし、電力契約の見直し及び設備等の省エネ化促進、作業効率の改善等を進めることで目標達成を目指す								
具体的な取組及び措置の内容	1年目	作業効率を見直し、不要なエネルギー排出削減に努めた。								
	2年目	設備の稼働状況見直し、節電に努めた。								
	3年目									
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	K E S S T E P 2 のシステムの元で会社周辺の清掃活動、産業廃棄物削減活動の推進を進め、環境改善活動を推進していく									
特記事項										

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。